

Getting Started

Einführung

Prise en Main

Cómo Empezar

Guida Introduttiva

セットアップガイド

USB AUDIO INTERFACE **UR 824**



EN
DE
FR
ES
IT
JA



目次

安全上のご注意	3
はじめに	7
開発者からのメッセージ	7
付属品を確かめる	7
取扱説明書の読みかた	9
各部の名前を確かめる	10
リアパネル	10
フロントパネル	11
使う前の準備をする	12
1. 電源を準備する	12
2. Cubase AI をインストールする	13
3. TOOLS for UR824 をインストールする	13
4. ライセンスをダウンロードする (アクティベーション)	16
使う (基本編)	17
はじめに	17
接続例	17
DAW ソフトウェアのオーディオ設定をする	17
困ったときは	19
資料	21
オペレーションマニュアルの目次	21
TOOLS for UR824 のアンインストール方法	21
仕様	23
ユーザーサポートサービス	25
保証書	28

安全上のご注意




ご使用の前に、必ずこの「安全上のご注意」をよくお読みください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくご使用いただき、お客様やほかの方々への危害や財産への損害を未然に防止するためのものです。必ずお守りください。

お読みになったあとは、使用される方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

記号表示について

この製品や取扱説明書に表示されている記号には、次のような意味があります。

	「ご注意ください」という注意喚起を示します。
	～しないでくださいという「禁止」を示します。
	「必ず実行」してくださいという強制を示します。

「警告」と「注意」について

以下、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、「警告」と「注意」に区分して掲載しています。

警告

この表示の欄は、「死亡する可能性または重傷を負う可能性が想定される」内容です。

注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。

この製品の内部には、お客様が修理/交換できる部品はありません。点検や修理は、必ずお買い上げの楽器店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

警告

電源/電源アダプター



禁止

電源コードをストーブなどの熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、傷つけたりしない。また、電源コードに重いものをのせない。

電源コードが破損し、感電や火災の原因になります。



必ず実行

電源はこの機器に表示している電源電圧で使用する。

誤って接続すると、感電や火災のおそれがあります。



必ず実行

電源アダプターは、必ず指定のもの(PA-300Cまたはヤマハ推奨の同等品)を使用する。また、付属の電源コードをほかの製品に使用しない。異なる電源アダプターの使用は、故障、発熱、火災などの原因になります。



必ず実行

電源プラグにほこりが付着している場合は、ほこりをきれいに拭き取る。感電やショートのおそれがあります。

分解禁止



禁止

この製品の内部を開けたり、内部の部品を分解したり改造したりしない。感電や火災、けが、または故障の原因になります。異常を感じた場合など、点検や修理は、必ずお買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターにご依頼ください。

警告

水に注意



禁止

この機器の上に花瓶や薬品など液体の入ったものを置かない。また、浴室や雨天時の屋外など湿気の多いところで使用しない。

内部に水などの液体が入ると、感電や火災、または故障の原因になります。入った場合は、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない。

感電のおそれがあります。

火に注意



禁止

この機器の上にもうそくなど火気のあるものを置かない。

ろうそくなどが倒れたりして、火災の原因になります。

異常に気づいたら



必ず実行

下記のような異常が発生した場合、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。

- ・電源コード/プラグがいたんだ場合
- ・製品から異常なおいや煙が出た場合
- ・製品の内部に異物が入った場合
- ・使用中に音が出なくなった場合

そのまま使用を続けると、感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



必ず実行

この機器や電源アダプターを落とすなどして破損した場合は、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜く。

感電や火災、または故障のおそれがあります。至急、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。

注意

電源 / 電源アダプター



禁止

電源アダプターは、布や布団で包んだりしない。

熱がこもってケースが変形し、火災の原因になることがあります。



必ず実行

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに、必ず電源プラグを持って引き抜く。

電源コードが破損して、感電や火災の原因になることがあります。



必ず実行

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。

感電や火災、故障の原因になることがあります。

設置



禁止

不安定な場所に置かない。

この機器が転倒して故障したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



禁止

この機器の通風孔（放熱用スリット）をふさがない。

内部の温度上昇を防ぐため、この機器の上面/側面には通風孔があります。特に、この機器をひっくり返したり、横倒しや前後逆さまにしたりしない。機器内部に熱がこもり、故障や火災の原因になることがあります。

⚠ 注意

設置



禁止

塩害や腐食性ガスが発生する場所に設置しない。
故障の原因になります。



必ず実行

この機器を移動するときは、必ず接続ケーブルをすべて外した上で行なう。
ケーブルをいためたり、お客様やほかの方々が転倒したりするおそれがあります。



必ず実行

この機器を電源コンセントの近くに設置する。
電源プラグに容易に手の届く位置に設置し、異常を感じた場合にはすぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いてください。また、電源がオフの状態でも微電流が流れています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

接続



必ず実行

ほかの機器と接続する場合は、すべての電源をオフにした上で行なう。また、電源をオンにしたりオフにしたりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にする。
感電、聴力障害または機器の損傷になることがあります。

手入れ



必ず実行

この機器の手入れをするときは、必ずコンセントから電源プラグを抜く。
感電の原因になることがあります。



禁止

この機器の通風孔のすき間に手や指を入れれない。
お客様がけがをするおそれがあります。



禁止

この機器の通風孔のすき間から金属や紙片などの異物を入れれない。

感電、ショート、火災や故障の原因になることがあります。入った場合は、すぐに電源をオフにし、電源プラグをコンセントから抜いた上で、お買い上げの販売店または巻末のヤマハ修理ご相談センターに点検をご依頼ください。



禁止

この機器の上ののったり重いものをのせたりしない。また、ボタンやスイッチ、入出力端子などに無理な力を加えない。

この機器が破損したり、お客様やほかの方々がかげがをしったりする原因になります。



禁止

大きな音量で長時間ヘッドフォンを使用しない。

聴覚障害の原因になります。



禁止

- データが破損したり失われたりした場合の補償はいたしかねますので、ご了承ください。
- 不適切な使用や改造により故障した場合の保証はいたしかねます。

使用後は、必ず電源をオフにしましょう。
電源がオフの状態でも、微電流が流れています。電源オフ時の消費電力は、最小限の値で設計されています。この製品を長時間使用しないときは、必ず電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。

注記(使用上のご注意)

製品の故障、損傷や誤動作、データの損失を防ぐため、以下の内容をお守りください。

- テレビやラジオ、ステレオ、携帯電話など他の電気製品の近くで使用しないでください。本体またはテレビやラジオなどに雑音が生じる原因になります。
- 直射日光のあたる場所（日中の車内など）やストーブの近くなど極端に温度が高くなる場所、逆に温度が極端に低い場所、また、ほこりや振動の多いところで使用しないでください。本体のパネルが変形したり、内部の部品が故障したり、動作が不安定になったりする原因になります。
- 本体上にビニール製品やプラスチック製品、ゴム製品などを置かないでください。本体のパネルが変色/変質する原因になります。
- 手入れするときは、乾いた柔らかい布をご使用ください。ベンジンやシンナー、洗剤、化学ぞうきんなどを使用すると、変色/変質する原因になりますので、使用しないでください。
- 付属のディスクは、オーディオ/映像用ではありません。コンピューター以外の機器では絶対に使用しないでください。

お知らせ

- Cubase AI DVD-ROMに収録されているソフトウェアの著作権はSteinberg Media Technologies社(以下「Steinberg」)が所有します。
- TOOLS for UR824 CD-ROMに収録されているソフトウェアの著作権はヤマハが所有します。
- 取扱説明書の著作権はヤマハが所有します。
- ソフトウェアおよび取扱説明書の一部または全部を無断で複製、改変することはできません。
- ソフトウェアおよび取扱説明書を運用した結果およびその影響については、一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- 取扱説明書に掲載されているイラストや画面は、すべて操作説明のためのものです。したがって、実際の仕様と異なる場合があります。

- Steinberg、ヤマハ、および第三者から販売もしくは提供されている音楽/サウンドデータは、私的使用のための複製など著作権法上問題にならない場合を除いて、権利者に無断で複製または転用することを禁じられています。ご使用時には、著作権の専門家にご相談されるなどのご配慮をお願いします。
- この製品は、Steinbergおよびヤマハが著作権を有する著作物や、Steinbergおよびヤマハが第三者から使用許諾を受けている著作物を内蔵または同梱しています。その著作物とは、すべてのコンピュータープログラムや、伴奏スタイルデータ、MIDIデータ、WAVEデータ、音声記録データ、楽譜や楽譜データなどのコンテンツを含みます。ヤマハの許諾を受けることなく、個人的な使用の範囲を超えて上記プログラムやコンテンツを使用することについては、著作権法等に基づき、許されません。
- この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。(VCCI-B)
- Windowsは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- MacまたはMacintoshは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標です。
- SteinbergおよびCubaseは、Steinbergの登録商標です。
- MIDIは社団法人音楽電子事業協会(AMEI)の登録商標です。
- その他、本書に記載されている会社名および商品名等は、各社の登録商標または商標です。
- ソフトウェアは改良のため予告なしにバージョンアップすることがあります。

はじめに

開発者からのメッセージ

このたびはUR824をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございます。

UR824は、私たちのこれまでの経験とノウハウを基にして、世界中の多くのユーザー様の声に耳を傾けて開発されたモデルです。

ヤマハnシリーズやスタインバーグMRシリーズの頃から一貫した高音質設計、音楽的なノウハウを生かした機能、ソフトウェアと一体化した使い勝手のよさ。私たちがいつも大切にしているこれらの要素を、1UサイズにまとめたのがUR824です。開発の過程では、多くのユーザー様からの声をもとに仕様をまとめる議論からスタートし、長く使っていただけるような外観デザイン、ボタンやノブの触り心地の選定、音質評価と部品のトライ＆エラー、ソフトウェアとのスムーズな連携の実現など、開発者全員がひとつひとつに熱い気持ちで臨みました。こうして完成したモデルを皆様にお届けできることに、心からの喜びを感じています。

しかし、私たちが本当に大切にしたいのは、これからです。皆様の自由な想像力を後押しして、豊かな音楽生活を実現する手助けをしていくことが、このモデルの使命だと思っています。ぜひ、使い倒していただいて、ご自身の世界をかたちにしていいただければと思います。

スタインバーグハードウェア
開発チーム一同

付属品を確かめる

付属品

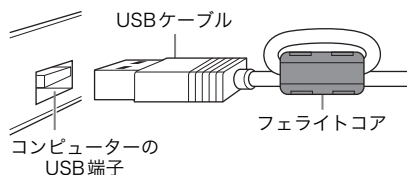
- 電源アダプター (PA-300Cまたはヤマハ推奨の同等品)
- 電源ケーブル
- セットアップガイド(本書、保証書(28ページ)付き)
- ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONカード
- TOOLS for UR824 CD-ROM
- Cubase AI DVD-ROM
- USBケーブル
- フェライトコア
- ゴム脚 x 4

注記

ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONカードを紛失/盗難された場合、再発行はできません。

NOTE

- 電磁干渉防止のために、コンピューターのUSB端子に近いところで、フェライトコアをUSBケーブルに固定してください。



- 付属のゴム脚は、すべり止め用です。すべりやすい場所に本体を置くときは、ゴム脚を本体底面の適切な箇所に貼ってご利用ください。

付属のディスクの内容

TOOLS for UR824 CD-ROM

・オペレーションマニュアル

PDF形式の取扱説明書です。詳しくは、「取扱説明書の読みかた」(9ページ)をご参照ください。

・TOOLS for UR824

本体をコンピューターにつなげて使うために必要なソフトウェアです。TOOLS for UR824をインストールすると、次の2つのソフトウェアがインストールされます。TOOLS for UR824のインストール方法は、「使う前の準備をする」(12ページ)をご参照ください。

- Yamaha Steinberg USB Driver

本体とコンピューターの間でデータをやりとりするためのソフトウェアです。

- Steinberg UR824 Applications

コンピューターから本体の設定を変更したり、Cubaseシリーズとの連携機能を使ったりするためのソフトウェアです。次の4つのソフトウェアで構成されています。

・dspMixFx UR824

Cubaseシリーズ以外のDAW (Digital Audio Workstation)ソフトウェアで本体を使うときに、本体のさまざまな設定を操作するソフトウェアです。

・UR824 Extension

本体との連携機能に対応したCubaseシリーズと組み合わせるためのソフトウェアです。本体との連携機能に対応したCubaseシリーズのバージョンは、5.5以降です。

・Sweet Spot Morphing Channel Strip (VSTプラグイン版)

コンプレッサーとイコライザーを組み合わせたエフェクトです。本体に搭載されているDSPエフェクトのVSTプラグイン版(VST3.0)です。

・REV-X (VSTプラグイン版)

ヤマハがプロオーディオ機器用に開発したデジタルリバーブエフェクトです。本体に搭載されているDSPエフェクトのVSTプラグイン版(VST3.0)です。

Cubase AI DVD-ROM

Cubase AI

スタインバーグのDAWソフトウェアです。

楽曲の制作に必要な一通りの機能を持った、Cubaseシリーズの入門バージョンです。Cubase AIのインストール方法は、「使う前の準備をする」(12ページ)をご参照ください。

NOTE

付属のディスクに収録されているソフトウェアの最新情報は、以下のスタインバーグ・ウェブサイトをご参照ください。ソフトウェアのバージョンアップなどに伴うシステムソフトウェア(製品のファームウェアなど)および一部の機能や仕様の変更については、ウェブサイトでご案内いたします。
<http://japan.steinberg.net>

取扱説明書の読みかた

種類と内容

セットアップガイド(本書)

製品を使う前の準備をするためにお読みください。このセットアップガイドの内容にそって準備が完了したら、オペレーションマニュアルをお読みください。

オペレーションマニュアル (PDFファイル)

製品の機能や使いかたを調べるためにお読みください。このオペレーションマニュアルは、TOOLS for UR824 CD-ROMに収録されています。

NOTE

- ・オペレーションマニュアルの内容は、「オペレーションマニュアルの目次」(21ページ)をご参照ください。
- ・PDFファイルを開くには、Adobe Reader (無料)がコンピューターにインストールされている必要があります。最新のAdobe Readerは、以下のウェブサイトからダウンロードできます。
<http://www.adobe.com/jp>

表記

WindowsとMac

手順や説明で、WindowsとMacで操作が違ったり、どちらかのOSだけで使える機能のときは、それを記しています。OSの記述がないときは、両OSで共通です。

手順

手順の一部は、「→」を使って簡潔に記しています。たとえば、[デバイス] → [デバイス設定] → [コントロールパネル]と記しているときは、次のように操作します。

1. [デバイス]メニューをクリックします。
2. [デバイス設定]オプションを選びます。
3. [コントロールパネル]ボタンをクリックします。

キーボードショートカット

キーボードショートカットは、[Windowsのキー]/[Macのキー]+[キー]と記しています。たとえば、[Ctrl]/[command]+[Z]は、Windowsでは[Ctrl]キーを押したまま、Macでは[command]キーを押したまま、[Z]キーを押します。

Cubaseシリーズのグレード

「Cubaseシリーズ」とは、Cubaseの全グレードを指します(ただし、Cubase LEは除く)。特定のグレードを指すときは、そのグレードを記します。たとえば、Cubaseシリーズの最上位グレード「Cubase」だけを指すときは、「Cubaseのみ」と記しています。

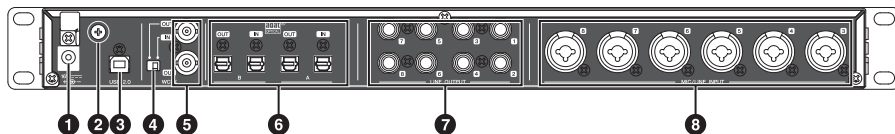
画像(スクリーンショット)

説明のための画像は、Window版を使っています。ただし、Mac版だけの機能を説明するための画像は、Mac版を使っています。

各部の名前を確かめる

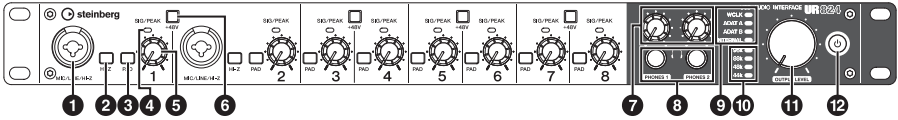
各部の名前を確かめる

リアパネル



- ❶ DC IN 16V
- ❷ アース用ネジ
- ❸ USB2.0 (USB端子)
- ❹ WCLKスイッチ
- ❺ WCLK IN (OUT)/OUT
(BNC端子)
- ❻ OPTICAL A/B IN/OUT
(オプティカル)
- ❼ LINE OUTPUT 1～8
(フォーンタイプ、バランス/
アンバランス)
- ❽ MIC/LINE INPUT 3～8
(XLR/フォーンタイプ、バランス/
アンバランス)

フロントパネル



- ❶ MIC/LINE/Hi-Z (XLR/フォーンタイプ、バランス/アンバランス)
- ❷ HI-Zスイッチ
- ❸ PADスイッチ
- ❹ SIG/PEAKランプ
- ❺ INPUT GAINノブ
- ❻ +48Vボタン
- ❼ PHONESノブ1/2
- ❽ PHONES 1/2
(フォーンタイプ、ステレオ)
- ❾ クロックソースランプ
- ❿ サンプリング周波数ランプ
- ⓫ OUTPUT LEVELノブ
- ⓬ 電源ボタン

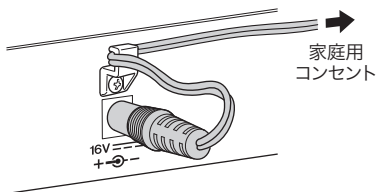
使う前の準備をする

1. 電源を準備する

電源アダプターの接続

1. 電源アダプターの本体側のプラグを、本体のDC IN 16Vに差し込みます。

電源アダプターのコードをフックに引っ掛けると、プラグが抜けにくくなります。



2. 電源ケーブルの電源アダプター側のプラグを、電源アダプターに差し込みます。
3. 電源ケーブルのコンセント側のプラグを、家庭用(AC100V)コンセントに差し込みます。

⚠ 警告

電源アダプターは、必ず付属のものまたはヤマハ推奨の同等品をご使用ください。異なる電源アダプターの使用は、故障、発熱、火災などの原因になります。

⚠ 注意

長期間使用しないときや落雷のおそれがあるときは、必ずコンセントから電源アダプターを抜いてください。感電や火災、故障の原因になることがあります。

注記

- 電源アダプターは、本体から十分に離してご使用ください。電源アダプターと本体を近づけた状態で使用すると、ノイズが生じることがあります。
- 電源アダプターのコードをフックに引っ掛けた状態でコードを強く締めこんだり、コードを引っ張ったりしないでください。コード表面の磨耗やフックの破損につながります。

電源のオン/オフ

電源オン

本体の電源ボタン(⏻)を押します。電源ボタンが点灯します。

電源オフ

本体の電源ボタン(⏻)を1秒以上押しします。電源ボタンが薄暗く点灯します。

本体には、電源が自動でオフになる機能が搭載されています。この機能が有効になっている場合、本体の電源は次の状態から30分経過すると自動でオフになります。この30分の経過中、電源ボタンが点滅します。

- コンピューターの電源をオフにする。
- 本体とコンピューターをつなぐUSBケーブルを外す。

本体の電源が自動でオフになる機能の有効/無効を切り替える方法は、オペレーションマニュアルの「オーディオドライバーのコントロールパネル」をご参照ください。

⚠ 注意

ほかの機器と接続するときは、すべての機器の電源をオフにした状態で行なってください。また、電源をオンにしたりオフにしたりする前に、必ず機器の音量(ボリューム)を最小にしてください。感電、聴力障害、または機器の損傷になることがあります。

注記

- 電源がオフの状態でも、微電流が流れています。本体を長時間使用しないときは、必ずコンセントから電源アダプターを抜いてください。
- 電源ボタンおよび電源が自動でオフになる機能以外の方法で本体の電源をオフにした場合、本体の一部の設定は保存されません。

2. Cubase AIをインストールする

NOTE

- このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「エンドユーザーライセンス契約」にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。
- 本体との連携機能に対応したCubaseシリーズ(8ページ)をすでにお使いのときは、Cubase AIをインストールする必要はありません。

インストール

1. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
2. Cubase AI DVD-ROMをDVD-ROMドライブに入れます。

3. 「WELCOME TO CUBASE AI」画面が表示されるので、国旗アイコンをクリックして、使う言語を選びます。

NOTE

この画面が自動で表示されないときは、DVD-ROMを開き、「Start Center」をダブルクリックしてください。

4. 画面の指示に従ってインストールします。
インストールには数分かかります。

ユーザー登録と製品登録

スタインバーグ・ウェブサイトの「MySteinberg」で、ユーザー登録と製品登録をします。詳細は、以下のウェブサイトをご参照ください。

<http://www.steinberg.net/jp/mysteinberg/mysteinberg.html>

以上で、Cubase AIのインストールは完了です。

3. TOOLS for UR824をインストールする

NOTE

このソフトウェアは、インストールの途中で表示される「使用許諾契約」にご同意いただいた場合にのみご使用いただけます。

Windows.....	14ページ
Mac.....	15ページ

使う前の準備をする

Windows

インストールの前に

インストール中、次のような警告画面が表示されることがあります。これらの画面が表示されたときは、[続行]、[はい]、または[インストール]をクリックしてください。

Windows XPで表示される警告画面の例



Windows Vista/Windows 7で表示される警告画面の例



インストール

1. コンピューターと本体の電源をオフにします。

2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
4. TOOLS for UR824 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、「setup.exe」をダブルクリックします。
6. 画面の指示に従って、インストールします。
次のソフトウェアを、順番にインストールします。
 - ・ Yamaha Steinberg USB Driver
 - ・ Steinberg UR824 Applications
7. インストールが完了したら、[完了]をクリックします。
再起動を促す画面が表示されたときは、画面の指示に従ってコンピューターを再起動します。

本体とコンピューターの接続

8. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターをつなぎます。
USBハブは使わずに直接つなぎます。
9. 本体の電源をオンにします。

Windows XP

「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。手順10に進んでください。

Windows Vista/Windows 7

手順13に進んでください。

10. 画面の中央に、「ソフトウェア検索のため、Windows Updateに接続しますか?」と表示されているときは、「いいえ、今回は接続しません」を選んで、[次へ]をクリックします。
11. 「ソフトウェアを自動的にインストールする」が選ばれていることを確かめて、[次へ]をクリックします。
12. インストールが完了したら、[完了]をクリックします。

インストール後の確認

13. 次の方法で、「デバイスマネージャー」を開きます。

Windows XP

[スタート] → [コントロールパネル] → ([パフォーマンスとメンテナンス] →) [システム] → [ハードウェア] タブ → [デバイスマネージャー]

Windows Vista/Windows 7

[スタート] → [コントロールパネル] → ([ハードウェアとサウンド] →) [デバイスマネージャー]

14. 「サウンド、ビデオ、およびゲームコントローラ」の左側の[+]マークまたは[>]マークをクリックします。
15. 一覧に、本体の名前が表示されていることを確かめます。

以上で、TOOLS for UR824のインストールは完了です。

Mac

インストール

1. コンピューターと本体の電源をオフにします。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログインします。
4. TOOLS for UR824 CD-ROMをCD-ROMドライブに入れます。
5. CD-ROMを開き、「TOOLS for UR824.mpkg」をダブルクリックします。
6. 画面の指示に従って、インストールします。
7. インストールが完了したら、[再起動]をクリックしてコンピューターを再起動します。

本体とコンピューターの接続

8. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターをつなぎます。USBハブは使わずに直接つなぎます。
9. 本体の電源をオンにします。

使う前の準備をする

インストール後の確認

10. 次の方法で、「Audio MIDI設定」を開きます。

[Macintosh HD] → [アプリケーション] → [ユーティリティ] → [Audio MIDI設定]

11. 次の場所に、本体の名前が表示されていることを確かめます。

Mac OS X 10.5

「プロパティ」のリストの中

Mac OS X 10.6

画面左側の一覧

以上で、TOOLS for UR824のインストールは完了です。

4. ライセンスをダウンロードする (アクティベーション)

「3. TOOLS for UR824をインストールする」(13ページ)でインストールした Sweet Spot Morphing Channel Strip (VSTプラグイン版)とREV-X (VSTプラグイン版)を使うために、ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONカードに記載されているアクティベーションコードを使って、ライセンスをインターネット経由でダウンロードします。

1. 次の方法で、「eLicenser Control Center」を開きます。

Windows

[スタート] → [すべてのプログラム] → [eLicenser] → [eLicenser Control Center]

Mac

[Macintosh HD] → [アプリケーション] → [eLicenser Control Center]

2. [アクティベーションコードの入力]をクリックします。

3. 付属のESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONカードに記載されているアクティベーションコードを、半角文字で入れます。

4. 画面の指示に従って、ライセンスをダウンロードします。

NOTE

USB-eLicenser (USBプロテクションデバイス)をお使いのときは、ライセンスの保存先を選ぶ画面が表示されます。画面の指示に従って、ライセンスの保存先を選んでください。

以上で、ライセンスのダウンロードは完了です。

使う(基本編)

はじめに

ここでは、基本的な接続例と、DAWソフトウェアのオーディオ設定をする方法を紹介します。

より詳しい使いかたは、オペレーションマニュアルの「使う(応用編)」をご参照ください。

⚠ 注意

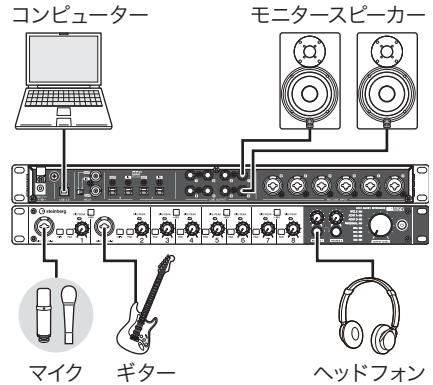
ほかの機器との接続ケーブルを抜き差しするときは、必ず本体およびほかの機器の出力レベルを最小にしてください。大音量が出て、聴力障害、または機器の損傷になることがあります。

注記

本体とコンピューターをUSBケーブルでつなぐときは、次のことを行なってください。次のことを行なわないと、本体やコンピューターが停止して、データが壊れたり、失われたりするおそれがあります。

- 本体の電源のオン/オフやUSBケーブルの抜き差しをする前に、すべてのアプリケーションを終了してください。
- 本体の電源をオンにする前に、コンピューターの省電力モード(サスペンド/スリープ/スタンバイ/休止)を解除してください。
- 本体の電源をオンにする前に、USB端子とコンピューターを接続してください。
- 本体の電源のオン/オフやUSBケーブルの抜き差しは、6秒以上間隔を空けて行ってください。

接続例



DAWソフトウェアのオーディオ設定をする

Cubaseシリーズを使うとき

1. すべてのアプリケーションが終了していることを確かめます。
2. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターをつなぎます。

NOTE

(Windowsのみ)USBケーブルは、「3. TOOLS for UR824をインストールする」(13ページ)のときと同じUSB端子につなげてください。別のUSB端子につなげると、もう1度ドライバーのインストールが行なわれます。

3. 本体の電源をオンにします。

4. 次の方法で、Cubaseシリーズを起動します。

Windows

[スタート] → [すべてのプログラム]
→ [Steinberg (Cubaseシリーズ)]
→ [(Cubaseシリーズ)]

Mac

[Macintosh HD] → [アプリケーション]
→ [(Cubaseシリーズ)]

5. 起動中、次の画面が表示されたときは、本体が選ばれていることを確認して、[OK]をクリックします。



以上で、設定は完了です。

Cubaseシリーズの使いかたは、Cubaseシリーズのメニュー [ヘルプ] から開くPDF形式のマニュアルをお読みください。本体の機能や使いかたは、オペレーションマニュアルをお読みください。

Cubaseシリーズ以外のDAWソフトウェアを使うとき

1. すべてのアプリケーションが終了していることを確かめます。
2. 付属のUSBケーブルを使って、本体とコンピューターをつなぎます。
3. 本体の電源をオンにします。
4. DAWソフトウェアを起動します。

5. オーディオインターフェースを設定する画面を開きます。

6. オーディオインターフェースを設定します。

以上で、設定は完了です。

DAWソフトウェアの使いかたは、DAWソフトウェアの取扱説明書をお読みください。本体の機能や使いかたは、オペレーションマニュアルをお読みください。

困ったときは

電源が勝手にオフになる、電源ボタンが点滅する

- 電源が自動でオフになる機能が有効になっていませんか？
オペレーションマニュアルの「オーディオドライバーのコントロールパネル」を参照して、この機能を無効にしてください。

音が鳴らない

- 本体のレベルは上がっていますか？
OUTPUT LEVELノブやPHONESノブのレベルを確かめてください。
- 本体が、マイクやモニタースピーカーと正しくつながっていますか？
「接続例」(17ページ)を参照して、マイクやモニタースピーカーが正しくつながっていることを確かめてください。
- DAWソフトウェアのオーディオ設定は完了しましたか？
「DAWソフトウェアのオーディオ設定をする」(17ページ)を参照して、DAWソフトウェアのオーディオ設定が完了していることを確かめてください。完了していなければ、もう一度設定してください。
- Cubaseシリーズの「ASIOドライバー」の設定は適切ですか？
Cubaseシリーズのメニューから、[デバイス] → [デバイス設定] → [VSTオーディオシステム]を開き、右側の「ASIOドライバー」に「Yamaha Steinberg USB ASIO」(Windows)または「Steinberg UR824」(Mac)が選ばれていることを確かめてください。

- DAWソフトウェアの起動前に、本体の電源をオンにしましたか？
本体とコンピューターをつなげて、本体の電源をオンにしたあと、DAWソフトウェアを起動してください。
- 本体とコンピューターが、USBハブ経由でつながっていませんか？
本体とコンピューターを直接つなげてください。
- TOOLS for UR824のインストールは完了しましたか？
「3. TOOLS for UR824をインストールする」(13ページ)を参照して、TOOLS for UR824のインストールが完了していることを確かめてください。インストールが完了していなければ、もう一度インストールしてください。
- 使っていないUSB機器が、コンピューターにつながっていませんか？
使っていないUSB機器を外したあと、音を確認してください。
- コンピューター上で、たくさんのアプリケーションを起動していませんか？
使っていないアプリケーションを終了したあと、音を確認してください。

音が正常に鳴らない (ノイズ、音切れ、歪み)

- SIG/PEAKランプが赤く点灯していませんか？
INPUT GAINのレベルを下げてください。または、PADスイッチをオンにしてください。
- バッファーサイズが小さすぎませんか？
オペレーションマニュアルの「オーディオドライバーのコントロールパネル」を参照して、バッファーサイズを確かめてください。

困ったときは

• **クロックソースランプが点滅していませんか？**

ワードクロックがクロックソースに同期していないと点滅します。

オペレーションマニュアルの「オーディオドライバーのコントロールパネル」を参照して、クロックソースを確かめてください。

• **お使いのコンピューターは、動作環境を満たしていますか？**

動作環境を確かめてください。最新の情報は、以下のスタインバーグ・ウェブサイトをご参照ください。

<http://japan.steinberg.net>

• **DAWソフトウェア上で、たくさんのオーディオトラックを再生していませんか？**

お使いのコンピューターの性能によっては、たくさんのオーディオトラックを再生すると音が途切れたりすることがあります。オーディオトラックを少なくして、音を確かめてください。

• **有線/無線LANなどのネットワークアダプターは動作していませんか？**

ネットワークアダプターの動作を停止してみてください。ネットワークアダプターがノイズの原因になることがあります。

資料

オペレーションマニュアルの目次

はじめに

このオペレーションマニュアルの内容
製品の特長

各部の名前と機能を確認する(本体編)

リアパネル
フロントパネル

各部の名前と機能を確認する (ソフトウェア編)

オーディオドライバーのコントロールパネル
dspMixFx UR824
Cubaseシリーズの専用画面
Sweet Spot Morphing Channel Strip
(Channel Strip)
REV-X

使う(応用編)

はじめに
Channel StripとREV-Xを使って録音する
マイクプリアンプをつなぐ
コンピューターなしで使う

資料

用語解説
セットアップガイドの目次
本体内部の信号の流れ
ブロックダイアグラム

TOOLS for UR824の アンインストール方法

Windows.....21ページ
Mac.....22ページ

Windows

次の2つのソフトウェアを個別に削除します。

- Yamaha Steinberg USB Driver
- Steinberg UR824 Applications

1. コンピューターの電源をオフにします。
2. コンピューターから、マウスとキーボード以外のUSB機器をすべて外します。
3. コンピューターを起動して、管理者権限のあるアカウントでログオンします。
4. 次の方法で、アンインストールするための画面を開きます。

Windows XP

[スタート] → [コントロールパネル]
→ [プログラムの追加と削除]

Windows Vista/Windows 7

[スタート] → [コントロールパネル]
→ [プログラムのアンインストール]

5. リストから、削除するソフトウェアを1つ選びます。
6. 次の方法でアンインストールします。

Windows XP

[変更と削除]または[削除]をクリックしたあと、画面の指示に従ってアンインストールします。

Windows Vista/Windows 7

[アンインストール]または[アンインストールと変更]をクリックしたあと、画面の指示に従ってアンインストールします。

以上で、TOOLS for UR824のアンインストールは完了です。

Mac

次の5つのソフトウェアに関するフォルダーおよびファイルを、個別に削除します。

- Yamaha Steinberg USB Driver
- dspMixFx UR824
- UR824 Extension
- Sweet Spot Morphing Channel Strip
- REV-X

Yamaha Steinberg USB Driver

[システム] → [ライブラリ] → [Extensions]
YamahaSteinbergUSBAudio.kext

[アプリケーション] → [Yamaha] → [USBDriver]
Yamaha Steinberg USB ControlPanel.app

[ライブラリ] → [PreferencePanels]
Yamaha Steinberg USB.prefPane

[ライブラリ] → [Preferences]
com.yamaha.YamahaSteinbergUSBDriver.plist

[ライブラリ] → [Audio] → [MIDI Drivers]
YamahaSteinbergUSBMIDI.plugin

[ライブラリ] → [Audio] → [MIDI Devices] → [Yamaha] → [Images]
USB_1500.tiff
USB_1502.tiff
USB_1503.tiff

[ライブラリ] → [Receipts]
YamahaSteinbergUSBAudioDriver.pkg
YamahaSteinbergUSBControlPanel.pkg
YamahaSteinbergUSBDriverplist.pkg
YamahaSteinbergUSBMIDIPlugIn.pkg
YamahaSteinbergUSBMIDIIcon.pkg
YamahaSteinbergUSBPrefPane.pkg

dspMixFx UR824

[アプリケーション]
dspMixFx_UR824.app

UR824 Extension

[ライブラリ] → [Application Support] → [Steinberg] → [Components]
ur824_extension.bundle

[ライブラリ] → [Receipts]
Steinberg UR824 Extension.pkg

Sweet Spot Morphing Channel Strip

[ライブラリ] → [Audio] → [Plug-Ins] → [VST3] → [Steinberg] → [UR]
UR-ChStrip_m.vst3
UR-ChStrip_s.vst3
UR824-ChStrip_m.vst3
UR824-ChStrip_s.vst3


REV-X

[ライブラリ] → [Audio] → [Plug-Ins] → [VST3] → [Steinberg] → [UR]
UR-REV-X_HALL.vst3
UR-REV-X_ROOM.vst3
UR-REV-X_PLATE.vst3
UR824-REV-X_HALL.vst3
UR824-REV-X_ROOM.vst3
UR824-REV-X_PLATE.vst3

以上で、TOOLS for UR824のアンインストールは完了です。

仕様

技術仕様

MIC/LINE INPUT (バランス)	
周波数特性	+0.1/-0.1 dB, 20Hz ~ 22kHz
ダイナミックレンジ	105dB, A特性
THD+N	0.0014%, 1kHz, -1 dBFS, 22Hz/22kHz BPF
クロストーク	>125dB, 1kHz
最大入力レベル	+24dBu
入力インピーダンス	4k Ω
最大GAIN	60dB
GAINノブ範囲	44dB
パッド	-26dB
HI-Z INPUT (アンバランス)	
最大入力レベル	+10dBV
入力インピーダンス	1M Ω
LINE OUTPUT (バランス)	
周波数特性	+0.1/-0.1 dB, 20Hz ~ 22kHz
ダイナミックレンジ	117dB, A特性
THD+N	0.0009%, 1kHz, -1 dBFS, 22Hz/22kHz BPF
クロストーク	>130dB, 1kHz
最大出力レベル	+18dBu
出力インピーダンス	75 Ω
PHONES 1/2	
最大出力レベル	75mW+75mW, @40 Ω
USB	
仕様	USB2.0, 24bit, 44.1kHz/48kHz/88.2kHz/96kHz
XLR INPUT	
極性	 ピン1: グラウンド ピン2: ホット(+) ピン3: コールド(-)

一般仕様

電源条件	38.4 W (PA-300C)
最大外形寸法(W x H x D)	480 x 44 x 275 mm
質量	3.1 kg
動作環境温度	0 ~ 40 °C
付属品	電源アダプター (PA-300Cまたはヤマハ推奨の同等品) 電源ケーブル セットアップガイド(本書、保証書付き) ESSENTIAL PRODUCT LICENSE INFORMATIONカード TOOLS for UR824 CD-ROM Cubase AI DVD-ROM USBケーブル フェラライトコア ゴム脚 x 4

仕様および外観は改良のため予告なく変更することがあります。

ユーザーサポートサービス

ユーザー登録のお願い

弊社では、ユーザーの方々をサポートし、関連情報をご提供するために、本製品をご購入いただいたお客様にユーザー登録をお願いしております。ユーザー登録手続きは、下記スタインバーグ・ウェブサイト内の「MySteinberg」よりお願いいたします。

MySteinberg

[http://service.steinberg.de/
goto.nsf/show/register_j](http://service.steinberg.de/goto.nsf/show/register_j)

- * ユーザー登録には、製品本体のシリアル番号(SER No.)が必要です。シリアル番号は、製品本体の天面に記載されています。
- * ご登録いただいた個人情報、ご購入製品のサポート、ご購入製品や関連製品のご案内、および購入者分析に利用いたします。
- * ご登録いただいた「ご住所」、「お名前」、「メールアドレス」などを変更された場合は、上記「MySteinberg」よりお手続きください。

質問の受付

スタインバーグ製品は、常に新技術/高機能を搭載し技術革新を進める一方、お使いになる方々の負担とわずらわしさを軽減できるような製品づくりを進めております。また取扱説明書の記載内容も、よりわかりやすく使いやすいものにするため、研究/改善いたしております。

しかし、一部高機能デジタル製品では、取扱説明書だけでは説明しきれないほどのいろいろな知識や経験を必要としてしまうものがあります。実際の操作に関し

て、基本項目は取扱説明書に解説いたしておりますが、「記載内容が理解できない」、「手順通りに動作しない」、「記載が見つからない」といったさまざまな問題が起こる場合があります。

そのようなお客様への一助となるよう、弊社ではスタインバーグ・コンピューターミュージックご相談窓口を開設いたしております。お気軽にご利用いただけますようご案内申し上げます。お問い合わせの際には、「製品名」、「MySteinbergのユーザーネーム」、「お名前」、「ご住所」、「電話番号」などをお知らせください。

お客様コミュニケーションセンター スタインバーグ・コンピューター ミュージックご相談窓口

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-016-808**
※一部電話、公衆電話からは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは
TEL 053-460-5270

営業時間

月曜日～金曜日 10:00～18:00、
土曜日 10:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

メールでのお問い合わせ

[http://jp.yamaha.com/support/
music-production/](http://jp.yamaha.com/support/music-production/)

- * ユーザーサポートサービスは日本国内においてのみ有効です。
- * テクニカルサポートはサポート期間内の製品に限らせていただきます。
- * 営業日や営業時間を変更させていただく場合がございます。あらかじめご了承ください。

- * Cubase AIについては、スタインバーグ・ウェブページの情報をご覧ください。製品に関するサポート情報や、最新のアップデートのダウンロード、FAQなどを公開しております。
- * Cubase AIの[ヘルプ(Help)]メニューからスタインバーグ・ウェブページにアクセスできます。ヘルプメニューには、Cubase AIのPDFマニュアルなども掲載されています。

ご購入に関するお問い合わせ先

国内営業本部 EKB・LM営業部 営業推進室

〒108-8568
東京都港区高輪2-17-11
TEL 03-5488-5430

PA事業部 マーケティング部 MPPマーケティンググループ

〒430-8650
静岡県浜松市中区中沢町10-1

スタインバーグ・ウェブサイト

<http://japan.steinberg.net/>

お客様サポート&サービス

[http://jp.yamaha.com/support/
music-production/](http://jp.yamaha.com/support/music-production/)

- * 都合により、住所、電話番号、名称、営業時間などが変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

保証とアフターサービス

サービスのご依頼、お問い合わせは、お買い上げ店、またはヤマハ修理ご相談センターにご連絡ください。

保証書

本機には保証書がついています。保証書は販売店がお渡ししますので、必ず「販売店印・お買い上げ日」などの記入をお確かめのうえ、大切に保管してください。

保証期間

お買い上げ日から1年間です。

保証期間中の修理

保証書記載内容に基づいて修理いたします。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料にて修理させていただきます。

下記の部品については、使用時間や使用環境などにより劣化しやすいため、消耗に応じて部品の交換が必要となります。消耗部品の交換は、お買い上げ店またはヤマハ修理ご相談センターへご相談ください。

消耗部品の例

ボリュームコントロール、スイッチ、ランプ、リレー類、接続端子、鍵盤機構部品、鍵盤接点など

補修用性能部品の最低保有期間

製品の機能を維持するために必要な部品の最低保有期間は、製造打切後8年です。

持込み修理のお願い

まず本書の「困ったときは」をよくお読みのうえ、もう一度お調べください。それでも異常があるときは、お買い上げの販売店、または最寄りの修理品お持ち込み窓口へ本機をご持参ください。

製品の状態は詳しく

修理をご依頼いただくときは、製品名、モデル名などとあわせて、故障の状態をできるだけ詳しくお知らせください。

修理に関するお問い合わせ

ヤマハ修理ご相談センター

ナビダイヤル
(全国共通番号)  **0570-012-808**
携帯電話からナビダイヤルへは、市内通話料金でご利用いただけます。

携帯電話、PHS、IP電話からは
TEL 053-460-4830

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～18:00、
土曜日 9:00～17:00
(祝日およびセンター指定休日を除く)

FAX

東日本

(北海道、東北、関東、甲信越地域)
03-5762-2125

西日本

(沖縄、九州、中国、四国、近畿、東海、
北陸地域)
06-6330-5535

修理品お持込み窓口

受付時間

月曜日～金曜日 9:00～17:45
(祝日および弊社休業日を除く)

* お電話は、ヤマハ修理ご相談センター
でお受けします。

北海道サービスステーション

〒064-8543
札幌市中央区南10条西1丁目1-50
ヤマハセンター内
FAX 011-512-6109

首都圏サービスセンター

〒143-0006
東京都大田区平和島2丁目1-1
京浜トラックターミナル内14号棟A-5F
FAX 03-5762-2125

名古屋サービスセンター

〒454-0832
名古屋市中川区清船町4丁目1-11
ピアノ運送株式会社名古屋営業所1F
FAX 052-363-5903

大阪サービスセンター

〒564-0052
吹田市広芝町10-28
オーク江坂ビルディング2F
FAX 06-6330-5535

九州サービスステーション

〒812-8508
福岡市博多区博多駅前2丁目11-4
FAX 092-472-2137

* 名称、住所、電話番号などは変更になる場合があります。

保証書

持込修理		保証書	
品名	USB AUDIO INTERFACE		
品番	UR824		
※シリアル番号			
保証期間	本体	お買上げの日から1年間	
※お買上げ日	年 月 日		
お客様	□□□□-□□□□		
	ご住所	様	
	お名前		
	電話	()	

ご販売店様へ ※印欄は必ずご記入してお渡しく下さい。

本書は、本書記載内容で無償修理を行う事をお約束するものです。お買上げの日から左記期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示の上お買上げの販売店に修理をご依頼ください。
(詳細は下項をご覧ください)

※販売店	店名	印
	所在地	
	電話	()

ヤマハ株式会社 PA事業部
〒430-8650 静岡県浜松市中区中沢町10番1号

無償修理規定

- 保証期間中、正常な使用状態（取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従った使用状態）で故障した場合には、無償修理を致します。
 - 保証期間内に故障して無償修理をお受けになる場合は、商品と本書をご持参ご提示のうえ、お買上げ販売店にご依頼ください。
 - ご贈答品、ご転居後の修理についてお買上げの販売店にご依頼できない場合には、最寄りの※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
 - 保証期間内でも次の場合は有料となります。
 - 本書のご提示がない場合。
 - 本書にお買上げの年月日、お客様、お買上げの販売店の記入がない場合、及び本書の字句を書き替えられた場合。
 - 使用上の誤り、他の機器から受けた障害または不当な修理や改造による故障及び損傷。
 - お買上げ後の移動、輸送、落下などによる故障及び損傷。
 - 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、公害、塩害、異常電圧などによる故障及び損傷。
 - お客様のご要望により出張修理を行なう場合の出張料金。
 - この保証書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
 - この保証書は再発行致しかねますので大切に保管してください。
- * この保証書は本書に示した期間、条件のもとにおいて無償修理をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買上げの販売店、※ヤマハ修理ご相談センターにお問合わせください。
- ※ ヤマハ株式会社の連絡窓口その他につきましては、本取扱説明書をご参照ください。

Steinberg Web Site
<http://www.steinberg.net>

C.S.G., Pro Audio Division
© 2011 Yamaha Corporation

106MWAP*.*-01A0

WW73410

